

★特集★生活・仕事・家計…

「困った」を支える仕組み
 困りごとの解決に向けて、
 一緒に考えます



☎ 社会福祉課くらし連携支援室
 (25) 8120

「生活困窮者自立支援制度」という名称を聞いたことがありますか？

これは生活に困っている人を支えるための制度です。「仕事」が長期的に見つからない…「家族が引きこもっている…」といった悩みごとがある時は、ひとりで悩まずに、まず高島市自立相談支援機関にご相談ください。

ご本人だけではなく、ご家族や周りの方からの相談もお受けしています。

このような悩みを抱えていませんか？

★お金に関すること

- 家計が上手く回らない
- 計画的にお金を使えない
- 借金や滞納がある

▲生活に関すること

- ひきこもりがちになっている
- ひきこもりの家族がいる

📖 仕事に関すること

- 仕事になかなか続かない
- 仕事を探しているけど見つからない
- 仕事の探し方が分からない

相談から支援までの流れ

相談から生活再建・自立までの支援の流れをご紹介します。

1 まずは相談

困りごとをお聞きます

2 生活の状況を見つめる

生活状況や課題を一緒に振り返ります

3 あなただけの支援プラン

支援プラン(目標や支援内容)を一緒に考えます

4 支援決定・サポート開始

支援プランに基づくサポートを行い、改善を目指します

5 定期的なモニタリング

定期的に生活状況を確認し、一緒にプランを見直します

6 真に安定した生活へ

困りごとが解決しても、必要に応じてフォローアップします

困りごと別に受けられるサポート

経済的な問題に限らず、さまざまな事情で困窮している方の相談をお聞きし、生活の再建に向け、仕事や住まいの問題などについて一緒に解決方法を考えます。

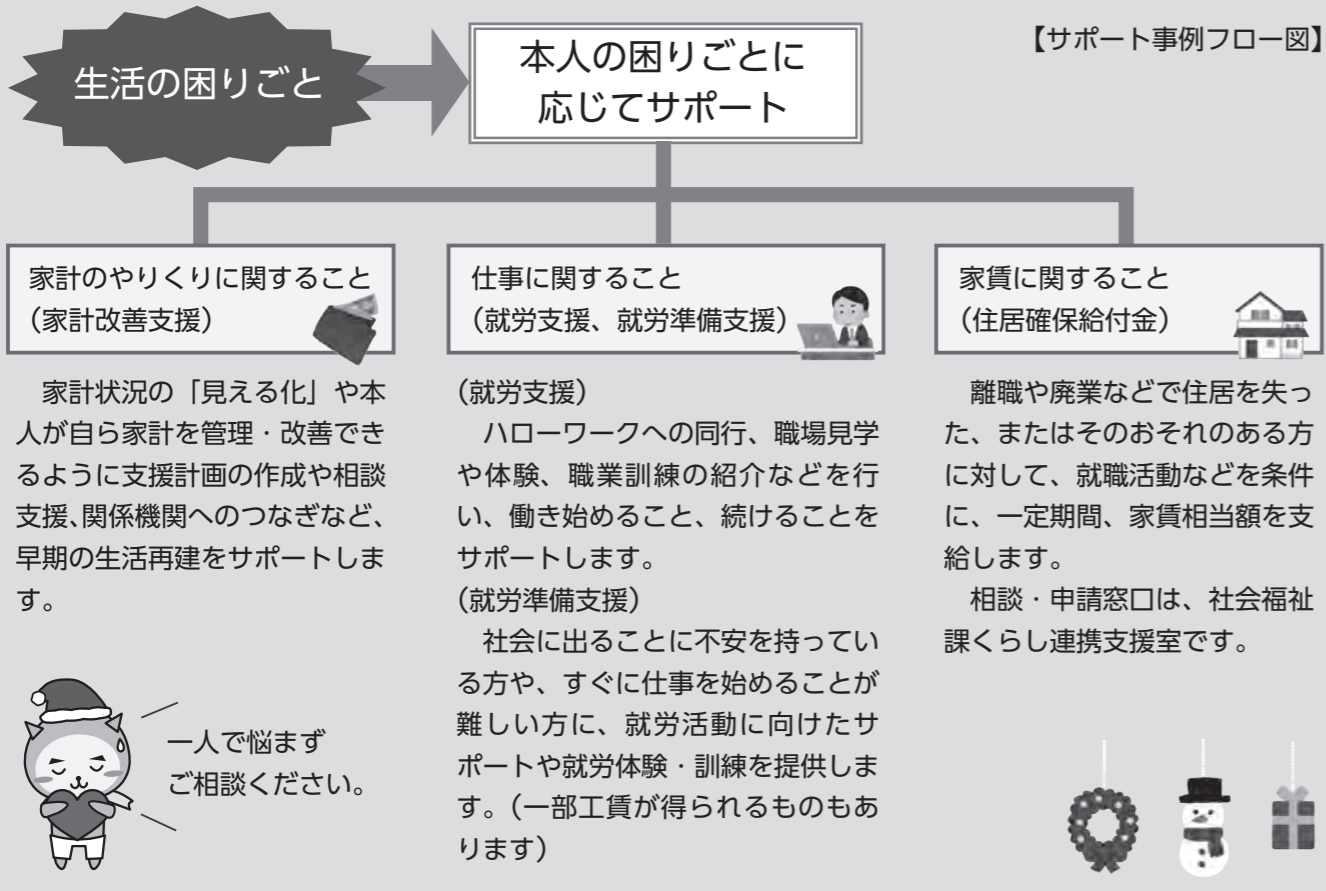
また、困りごとに合わせて、さまざまなサポートがあり、必要に応じ各分野の専門機関や支援につなぎます。

(事例) 必死に働いても生活がカツカツ……

派遣社員として一生涯懸命に働いていた50代独身男性。生活はカツカツで、水道光熱費を滞納していた。収入が生活保護の適用基準を上回っていたため、生活保護は受給できなかった。生活困窮者自立支援制度の担当者に相談し、家計の収支を見直すことに。また、お金がなく、病院の受診を後回しにしていたので、支払いの相談に乗ってくれる病院を紹介してもらった。

(事例引用 厚生労働省広報誌「厚生労働」)

【サポート事例フロー図】



高島市自立相談支援機関

【生活全般・家計改善】

つながり応援センターよろず

(社会福祉法人高島市社会福祉協議会)

☎ (25) 5750

- ▼住所 新旭町北畑45番地1 (新旭総合福祉センターやすらぎ荘内)
- ▼相談時間 8時30分～17時30分 (土日・祝日・年末年始を除く)
- ▼相談方法 電話や面談のほか、訪問による相談などもお受けします。

ホームページはこちらから→



【就労支援・就労にともなう生活相談】

湖西地域働き・暮らし応援センター

(社会福祉法人ゆたか会)

☎ (22) 3876

- ▼住所 今津町住吉2丁目11番地2 (地域生活支援センターほろん内)
- ▼相談時間 8時30分～17時30分 (土日・祝日・年末年始を除く)
- ▼相談方法 電話や面談のほか、訪問による相談などもお受けします。

お気軽にお問い合わせください。

